

がんばろう能登

食べて能登・奥能登を応援!

ふるさと宝の山!
南加賀から奥能登までを知り尽くした
じのもん編集部厳選!
石川・能登の美味しいモノが自宅に届く



じのもんオンラインショップ
[公式]サイトはこちら

POINT 1 便利なエリア検索機能

色分けされたエリアをタップするだけで「じのもん」のカテゴリが表示されます。

POINT 2 便利なカテゴリー検索機能

🌾 農作物	🌊 海産物	🥩 精肉・肉加工品
🍝 麺類・惣菜	🍷 調味料・発酵食品	🍰 スイーツ・お菓子
🍞 パン・ジャム	🥤 飲料	🥛 豆腐・乳製品・卵
🏠 ヘルス・ビューティ	🛠️ 工芸品	🍴 生活雑貨

「農作物」であれば、さらに詳しく「米・餅」や「野菜」などが表示されます。

JINOMON
MADE IN FURUSATO



発行/株式会社ストアインク
本社/〒921-8043 石川県金沢市西泉1-66-1 スプリングポイントビル3F
☎ 076-244-7747 ✉ info@jinomon.com

みちのえき Favo vol.8 2024-25 WINTER

TAKE FREE

2024年11月1日発行 (季刊発行)
発行/株式会社ストアインク 〒921-8043 石川県金沢市西泉1-66-1 TEL.076-244-7747 発行人/中谷 毅

『Furusato』の魅力を求めてふらっとプチトリップ

みちのえき Favo

ファ-ボ

TAKE FREE
無料
2024
2025
WINTER
vol.8

金沢
加賀
能登



がんばろう能登「輪島塗プレミアムギフトバコ」発売記念
みちのえきFavo読者プレゼント企画付



能登の 輪島塗を 未来へ



輪島市で発展してきた輪島塗は、他に類を見ないほどの堅牢優美さ。震災の中でも力強く美しく残った輪島塗から、前を向き続ける能登人の誇りが感じられた。

写真提供:漆の郷 大藤

東金沢にオープンした 輪島塗のギャラリー

東金沢駅前から車で約5分。神谷内(かみやち)にあるビルの1階に、2024年4月6日、輪島塗のギャラリー「漆の郷 大藤」がオープンした。

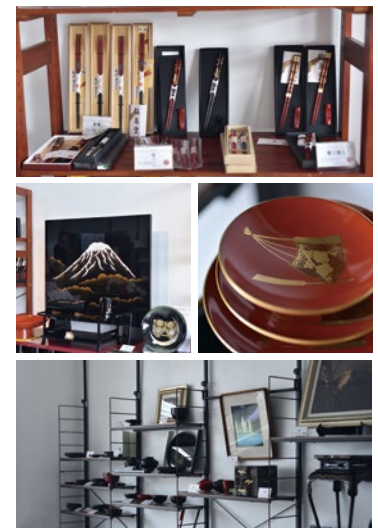
金沢の東、静かな住宅街の中。どうしてこの場所にギャラリーを開いたのか。「被災を知った知人たちが金沢で再起したらどうかと声をかけてくれたんです」

そう話すのは「漆の郷 大藤」社長の大藤清さん。ビルへの入居を決め、輪島塗の品々を陳列すべく壁を白く塗り、照明や吊り棚を自分たちの手で取り付けた。棚に並ぶものは全て輪島塗だが、中央の大きなテーブルも輪島塗だという。

聞けば「漆の郷 大藤」は2024年に設立

したばかりの新社。親会社である「大藤漆器店」は輪島で大藤漆器店(本店)、漆の里交流館(中央通り店)、SANGYO交流館(マリンタウン店)の3店舗を展開しており、被災後、それらの店舗から無事だったものを選び、保管も兼ねて持ってきたそうだ。「私たちはまだ運が良いほうです。燃えてしまったり、修理ができないほどに壊れてしまったと嘆くお店の方が圧倒的に多いのですから……」

話しながら、良介さんが輪島塗の重箱を見せてくれた。一見すると傷ひとつないが、よく見ると角にヒビが入っている。「この程度なら綺麗に直せます。輪島塗は〈塗〉の技術がとても高く、堅牢優美とは言われていますが、本当に頑丈だと今回の能登半島地震を通して実感しました。少し傷がついただけというものもあり、私自身驚いています」



ギャラリー「漆の郷 大藤」内。販売用の美しい輪島塗が多く並ぶ中、被災して少し傷がついた輪島塗もあえて展示しているという。ただ、言われないと分からないほどなので、輪島塗の堅牢さに改めて驚かされる

大藤家による輪島塗の 継承の経緯

父である清さんが「漆の郷 大藤」を設立して社長となり、息子である良介さんが入社したのは2024年1月のこと。能登半島地震が起こったから入社したのではなく、家業を継ぐべく前々から手伝っていたという。「でも、私は大学卒業後に輪島へ戻ることなく、県内の一般企業に勤めていました。金沢にもよく行って……正直、家業を継ぐのは避けていたんです。家での記憶というと、父が輪島塗の外商に出たまま数ヶ月は帰ってこない。ほとんど祖母や親戚、ご近所さんに育てられた記憶です。それもあって、輪島塗の何がいいのか疑問だったんです」

能登の行事のたびに帰ってきてお土産をくれたけれど、家の中に父がほとんどいないという寂しさはぬぐいきれなかったという。

だが、良介さんが清さんの継ぐ決意をしたのは祖母・きよ子さんの他界だった。「祖母が亡くなり、私が後を継がなければ、父の代で終わってしまうかもしれない。そう考えた時、輪島塗としての『大藤』の名前が無くなるのは嫌だなと思ったんです」



震災前は輪島の「漆の里交流館」で営業

8月の輪島大祭では「漆の里交流館」も夜まで開館

惣領町内の夏祭り。「大藤漆器店」前が御旅所に



大藤 清さん

「漆の郷 大藤」代表取締役社長。長年、塗師屋(ぬしや)として輪島塗を伝えるべく全国を回る。父の他界を機に開発した「輪島塗骨筒そうじゅ」が令和3年度プレミアム石川ブランド製品に認定。



大藤 良介さん

「漆の郷 大藤」取締役副社長であり店主、WEB担当。大学卒業後、ものづくりの一般企業に勤めるも、2021年、祖母の他界を機に家業を継ぐことを決意。現在、塗師屋(ぬしや)として日々修業中。

本社 輪島市惣領町5-52-1
● 大藤漆器店 <https://oofuji-shikki.com>

金沢店 金沢市神谷内ハ55 神谷内ビル103
● 漆の郷 大藤 <https://urushinosato.jp>

※「塗師屋(ぬしや)」とは……輪島塗は多数の工程を職人たちが分業して作り上げるのが特徴。「塗師屋」とは分業のまとめ役で、いわば総合プロデューサー

一方、清さんは息子の決意を待ちながら、2020年頃から少しずつ「大藤漆器店」の中で、もうひとつ法人を作ろうと進めていたという。「うちは代々輪島塗職人の家系です。父も祖父も輪島塗の職人でしたが、私と兄は職人の道を選びませんでした」と清さんが話し始める。

「実は、最初はふたりとも輪島塗の道へ進む気が無かったですよ。兄は22歳で大阪から輪島に戻るも、勤め人になろうとしていましたし、私は私で父とそりが合わなさすぎて」

それなのに、ふたりが輪島塗に関わろうと思いついたのは、母の姿だった。

「私も兄も、母が泣く姿を見たくなかったんです」

母・きよ子さんは、輪島塗の下地職人である父・久直さんが作った漆器を持って行商に出ていたという。

「140cmほどの小柄な人でした。その母が、自分の背丈以上の漆器を詰めた風呂敷を

背負って、駅まで売りに行くんです。当時は輪島まで鉄道が通っていましたが、そこまで根気よく歩いて通って」

久直さんは職人としての腕前は良くても口数が少なく、仕事は見て覚えろと言うタイプ。加えて輪島塗のようにコツコツ根気よく作り上げていく工芸は、雑音が少ない時間帯で作業することが多く、当時は昼夜逆転生活となる職人が多かったという。

「父もそうだったし、酒飲みでもありましたから——子どもごころに父との思い出より、母との思い出が多くなりますよね。そんな中、父からかあさんを手伝えないかと兄に声がかかったんです。大切なひとが大変な時に、大事な言葉をようやくくれた。兄はその言葉で決意して漆器製造販売として大藤漆器店を1978年に創業し、数年後、私も兄に賛同して入社しました」

奇しくも、親子して家業を継ぐ決意をもたらしした人物は同じ人だった。



輪島塗をもっと知ってもらうべく、輪島クイズもしました!



夏休みの思い出にと、金沢の弘願院の一部を借りて輪島塗の沈金体験を開催



蒔絵ボールペン「雅風」

天然木の本体を漆塗りで仕上げ、蒔絵を施した高級筆記具。伊勢志摩サミット2016・G7首脳会議にて採用された

なんとか生き延びた貴重な輪島塗
少しでも販売をして輪島塗の維持
職人たちの職場復帰に少しでも力になれば

次世代へつなげる 視野と親ごころ

清さんも兄の孝一さんも次世代への継承も視野に入れていたため『大藤漆器店』と並んで、もうひとつの法人を作るべく3、4年前から動き始め、2024年に「漆の郷 大藤」を設立した。「大藤漆器店」は漆器製造販売業として店舗販売も行い、「漆の郷 大藤」は全国の百貨店へ外商として回り、顧客からのオーダーを「大藤漆器店」へ発注するという立ち位置だという。

「兄の息子が大藤漆器店を、私の息子が漆の郷 大藤を継いでくれるので、将来的にはいとこ同士で切磋琢磨してがんばってもらえたら」

でも、やっぱり、後を継ぐと決めてくれたのは、素直に嬉しかったですよと相好を崩す清さん。輪島塗という長い歴史を持つ伝統文化を、輪島塗を知らない人へ説明し興味を持ってもらうには、まず自分自身が理解していないといけない。難しい専門用語をそのまま使ったところで、相手のころには響かない。だからこそ、清さんは息子の良介さんの感性に期待し「支えるから、自由に」と伝え、教えながら、一緒に全国の百貨店を回っている。

外商以外の活動を伺うと、「金沢のお寺や都内の石川県アンテナショップで沈金体験を企画実施することもありますよ」と良介さん。

寺でワークショップを開くきっかけになったのは、輪島塗の骨筒「そうじゅ」からだという（ここでは「そうじゅ」を作り出した経緯は割愛させてもらうが、このストーリーも現代において痛切に身に染みる深いものだ）。

なごやかな元旦の夕方に 突如襲った未曾有の震災

本来なら、輪島の土地で『大藤漆器店』『漆の郷 大藤』の両輪経営をする予定だったが、思わぬ災害が起きる。2024年1月1日16時10分に発生した、能登半島地震だ。

「例年だと、うちは年末から正月三が日にかけて輪島塗会館で展示会をしています。でも、どうしても他の店舗が展示会をしたいからこの年だけ譲ってほしいと打診を受け、承諾したんです」

偶然にも皆そろって家にいる年末年始となった大藤家。快晴の元旦ともあって、良介さんは幼い息子と一緒に出かけていたという。

What's WAJIMANURI?

約120もの独自の工程を、それぞれの職人が分業して作り上げる「輪島塗」。多くの職人の目と手を重ねていくからこそ、他にない「堅牢優美」が特徴であり魅力!



きじ
〔 木地 〕

山で約3~4年、里で約1年寝かせ、厳選した木材で作成される。挽き物、指物、曲げ物とそれぞれの職人が手がけていく。



ぬり
〔 塗 〕

能登の珪藻土を用いた「地の粉」に漆を混ぜ、完成まで何度も塗り重ねる。こうして深みある色と強度が出る。



ちんきん
〔 沈金 〕

沈金鑿(ノミ)で漆の表面に文様を彫り、その部分に金を埋め込んでいく。漆を塗り重ねる輪島塗にこそ最適な技法だ。



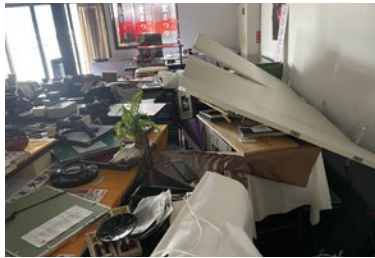
まきえ
〔 蒔絵 〕

細い筆を使って漆で絵を描き、その漆を接着剤代わりにして金粉や銀粉、螺鈿など多彩に用いて装飾していく。



本店であり実家でもある「大藤漆器店」は、輪島市内から珠洲方面向かう国道249号沿いにある。さらに車で7分ほど東へ進めば白米千枚田だ。海と空の青、細やかな棚田の緑のコントラストが美しい

※2023年7月下旬、じのもんスタッフが撮影



崩落した道路、倒壊した家屋など、一瞬にして景色が変わってしまいました。店内でも強い横揺れで商品が飛ばされたという。「この先にある珠洲は津波もあって被害がとても酷いんです。2023年5月の震災からなんとか復興してきたところなのに……今は、風化が怖いんです。忘れ去られることが怖い」と大藤さんは心を痛めている

「すごい揺れで、地面が無くなり、道路が傾き、電柱が倒れ、家が崩れる、もう何がなんだからわからない状態。その時、私は車を運転していたのですが、家まで帰れなくて、日は沈んでしまい、安全な場所が無くて、息子と車内で一夜を過ごしました。翌朝になっても車を動かせない状態で、不安でぐずる息子を抱きあげて安全な道を探しながら3、4時間かけて歩いて帰ったんです。ふだんなら徒歩数分の距離なのに……」

道中、変わり果てたまちを見て言葉を失った良介さん。実家であり店舗である「大藤漆器店」は、朝市から白米千枚田の間にある海沿いに位置していることもあって、なんとか倒壊や火事を免れたものの、品物は全て倒れて落ちてしまっていた。

だが、その多くが箱に入っていたことと、輪島塗そのものが頑丈であることが幸いして、商品のほとんどが無事で、凝視しないと分からないほど小さな傷ですんでいるものが多かったという。「なんとか生きのびた貴重な輪島塗を守りたいという思いが強くなりました。輪島塗は作って販売するだけじゃない、修復もできると伝えることで、輪島塗の使いやすさを知ってもらい、職人さんたちの技術を守ることが、復興へとつながるのだと考えています」

切羽詰まった状況下で 迫られる決断と苦悩

「地震の時は、国道249号の輪島方面と珠洲方面の両側で崖崩れが起きてしまい、家は一夜にして孤立してしまいました。妻が肺炎にかかってしまい、長時間の移動も難しく。息子夫婦が金沢への避難をすすめてくれましたが、妻を置いて行けないので私も残ることにしました」

自衛隊も必死に救助作業に携わり、支援物資が届くも、水も電気もない孤立状態は2週間ほど続いたと清さんは振り返る。在宅避難をしつつも、学校の体育館で避難している人のためにパケツリレーや炊き出しを手伝い、気が滅入りそうになったら、知った仲間たちと肩を叩いて笑い、元気を出しあった。「ただ、このまま在宅避難は難しいと区長さんから知らされまして、行政が支援していた

加賀方面への避難を決意しました。旅館での避難生活は、最初の1週間は嬉しかったですよ。地域の方が気を遣って、元気づけてくださって。でも、だんだん気持ちが落ちていってしまって、申し訳なくて。どうしても肩身が狭いと感じてしまうし、気心知れた仲間もいない、はたして自分は輪島に帰れるのか？ 底知れぬ不安が日に日に強くなっていくんです」
気丈でポジティブな清さんですら気が滅入ってしまったのだから、人に会うのがおっくうになっていった人は相当数いた。中には、部屋から一歩も出られない家族も数組いたという。

現状を真正面から 見据えつつ、前へ

一方、金沢に避難していた良介さんもSNSで心境を吐露していた。商品を避難させるべく輪島の店舗に向かうたびに、火事場泥棒が入ろうとした跡を見つけてしまったとも話す。「当たり前が水があり、電気があり家があり車があり命があり、当たり前を送ってきた日々がこんなにも一瞬にして崩れていくんだなと思知らされました。だからこそ弱音を吐かず残された身を無駄にはせずがんばっていきます。「漆の郷 大藤」への入社が震災と同じタイミングとなってしまい、ゼロスタートどころかマイナスからのスタートになりました。もう、これ以上マイナスになるところはありません。

清さんは塗師屋として、百人一首の豆皿(計300枚)、店舗の内装を輪島塗にするなどさまざまな注文を受けてきた。話を聞くほどに輪島塗のポテンシャルを感じられる



「輪島塗は究極のSDGs。全て天然素材で、修理して使い続けられるんです」と良介さん。新しい感性で輪島塗を発信している



「輪島塗骨筒 そうじゅ」は清さんが開発し、良介さんが継いだ商品のひとつ

せん。この先は上がるだけと信じています」さらに良介さんは、震災をきっかけに前向きに進んで人と会うようにしていった。SNSとネットショップの担当者として、さまざまな発信をし、清さんの人脈も守りつつ自分なりに人脈を築こうとポジティブに動いている。

輪島を含む能登全土の復興に時間がかかっても、いつかは輪島に――

そのためにも、震災から目を背けず、むしろ風化して人々から忘れ去られてしまわないように、輪島塗を発信することで伝えていきたいと話す。輪島塗という伝統工芸品がもつ「ひとものこと」のつながりが、震災復興にもつながると信じて。

自分の店の品だけでなく
困っているお店の品も扱うことで
輪島塗全体の復興につなげたい

輪島塗は一生モノ



捨てずに繰り返し
使い続けて伝統工芸の
技術を次世代にも

多くの工程を各職人が手がけるからこそ、輪島塗は修理可能。使用するうちに傷んでしまっても、直せて永く使えるからこそ「一生モノ」とも称されているほど。そして、輪島塗を修理することは若手職人の技術向上にもつながるといふ。彼らの技術研鑽の機会、輪島塗を未来へと伝えていくためのSDGs活動も始まっている。

なおす×つなぐプロジェクト
<https://wajimanuri.or.jp/kumiai/naosu-tsunagu>



輪島塗を贈って応援

能登の輪島塗を未来へ

今は前を向いて進むばかり

必ずまた輪島で輪島塗を

じのもんギフトバコ がんばろう能登応援企画

能登半島地震により甚大な被害を受けた能登・奥能登ですが、
 負けずに事業を継続している「大藤漆器店」があります。じのもん
 ギフトバコは、緊急に「がんばろう能登」企画の一環として、
 被害を受けた大藤漆器店の輪島塗を贈って応援できる「輪島塗
 プレミアム」ギフトバコを発売しました。

『じのもんギフトバコ』
 [公式]サイトはこちら



「がんばろう能登「輪島塗プレミアム」ギフトバコのご紹介

「じのもんギフトバコ」に、新たに奥能登・輪島の伝統工芸品を届けることができる「輪島塗プレミアムギフトバコ」を企画しました。輪島塗のお箸と、伊勢志摩サミットの首脳会議で採用された高級蒔絵ボールペンの2コース(各4種類)が掲載されたカタログから、お好きな商品を選んでいただけます。

セット内容

01. 旅するふるさと絵巻物(奥能登編)
02. 旅するふるさとマガジン(奥能登編)
03. がんばろう能登応援マガジン vol.2
04. 日常使いにも活躍する「輪島塗」ギフトカタログ



輪島塗



優美さはもちろん、堅牢で手入れが簡単なことから日常使いにも活躍する輪島塗。能登の木や能登産珪藻土、米ノリ、麻布、天然漆など天然素材だけを用いて120以上もの工程を職人たちが分業して作り上げていくため、欠けたり割れたりしても新品同様に修復可能です。記念日、大切な人への贈り物、守りたい思い出などに選ばれるにふさわしい逸品です。



(絵巻物付・絵巻物なし)×(Aコース・Bコース)の4種類からお選びください!

じのもんギフトバコ「輪島塗プレミアム」

Aコース 4商品から1品、お選びいただけます

旅する絵巻物あり

9,800円(税・送料込)

旅する絵巻物なし

8,600円(税・送料込)



夫婦箸 ツートーン

黒と朱、輪島塗を代表する2色の、シンプルなデザインに仕上げています。

箸2膳/木製・漆塗
 サイズ/黒約22.5cm、(朱)約21.5cm



夫婦箸 瓢箪

縁起物の瓢箪は、鈴なりに実る様子から家運興隆や子孫繁栄の象徴とも言われています。

箸2膳/木製・漆塗
 サイズ/黒約22.5cm、(朱)約21.5cm



桜沈金(黒)箸置き付

一つひとつ手で桜の模様を彫り、金で桜の色を加飾して豪華に仕上げています。

箸1膳・箸置き1個付/木製・漆塗
 サイズ/約22.5cm



桜沈金(朱)箸置き付

あくまで用の美にこだわり、一つひとつ手で桜の模様を彫り、金で桜の色を加飾しました。

箸1膳・箸置き1個付/木製・漆塗
 サイズ/約22.5cm

じのもんギフトバコ「輪島塗プレミアム」

Bコース 4商品から1品、お選びいただけます

旅する絵巻物あり

37,000円(税・送料込)

旅する絵巻物なし

35,800円(税・送料込)



高級蒔絵ボールペン 稲穂

一粒万倍日と縁起の良い日の由来ともなっている稲穂。商売繁盛の象徴でもあります。

高級ボールペン 1本/輪島塗 蒔絵
 長さ約12.9cm×径1.3cm



高級蒔絵ボールペン 鳶

他の樹木や建物につたわり、どんどん伸びる鳶の生命力の強さを蒔絵で表現しました。

高級ボールペン 1本/輪島塗 蒔絵
 長さ約12.9cm×径1.3cm



高級蒔絵ボールペン 春秋

春の桜、秋の紅葉の模様を、蒔絵の技法で可愛く表現しています。

高級ボールペン 1本/輪島塗 蒔絵
 長さ約12.9cm×径1.3cm



高級蒔絵ボールペン 雪月花

四季折々に楽しめるように、蒔絵で雪の結晶、夜空に輝く月、桜の花を表現しました。

高級ボールペン 1本/輪島塗 蒔絵
 長さ約12.9cm×径1.3cm

砂浜をドライブできる千里浜、
内浦を望む温泉町、
水族館がある能登島など、
巡るほどに五感を揺さぶる
感動体験は能登ならでは。

能登



道の駅 能登食祭市場

通称は七尾フィッシャーメンズ・ワーク。日本海の新
鮮な魚介類がそろった「能登生鮮市場」、能登の銘
産品や工芸品などを販売する「里山里海百貨店・
里乃蔵」などなど、気になる内容盛りだくさんの人気
観光地。館内で購入したフード類は、七尾湾のパノ
ラマが目の前に広がるオープンデッキで、海を眺め
ながら味わえます。

TEL.0767-52-7071 七尾市府中町員外13-1

MICHI-NO-EKI SPOT!!



雪化粧をまとったような
上品な出で立ちが美味しさの証

たくさんの手作業によって 甘さが引き出された「ころ柿」厳選セット

約四百年の歴史をもつ能登志賀ころ柿は、志賀町の伝
統的な特産物です。『志賀の郷農園』では、限られた地域
でしか育たない干し柿専用の渋柿「最勝柿」を使用。晩
秋、ほどよく熟したものを厳選して収穫し、皮をむき、柿同
士が触れないよう少しずつ位置をずらして吊るし、冬の冷
たい風にさらして乾燥させます。さらに、何度も揉み込むこ
とで繊維が切れ、柔らかい状態に。へタの周りまで余すこ
ろなく甘さが引き出された、美しい色合いのころ柿を召し
上げ。

志賀の郷農園

TEL.0767-36-1586 羽咋郡志賀町安津見と24-3
休/土・日・祝日



米粉ならではのしっとりとした
生地と潰し餡の絶妙なバランス

薄めに仕上げた生地と、厳選した小豆を 炊き上げた潰し餡の、神子原米どら焼き

羽咋市は、全国的には車で走ることができる日本で唯一
の砂浜「千里浜なぎさドライブウェイ」が有名です。近くの
エリアには、「神子原」という地域があります。昼夜の寒暖
差が大きく、ここで育つ良質なお米は、ローマ法王に献上
されたことも。そんな神子原米をはじめ、地元素材にこだわ
る人気の菓子舗が『御菓子司 八野田』です。羽咋市をたく
さんの人に知ってもらいたいという思いが形になった神
子原米どら焼き。地域の魅力が詰まったお菓子を頬張っ
てください。

御菓子司 八野田

TEL.0767-26-0208 羽咋市大町む54
営/8:00~18:00 休/水曜



赤西貝は「コリコリとした食感
米麹を使用した赤づくりは酒の肴に

県外にほぼ流通しない 希少な赤西貝(コナガニシ)と赤づくりセット

能登半島の中央に位置する七尾市は、のどじま水族館
や和倉温泉など魅力的な観光地として有名です。観光客
が楽しみにしているもののひとつが、七尾湾で捕れる海の
幸。七尾湾は立山連峰から流れ込む地下水と、日本海を
進む2つの海流によって種類豊富な魚介類が集まること
から、「天然のいけす」とも称されています。漁業者だから
こそ知る季節ごとの魅力ある海産物。中でも評判の良い
赤西貝と赤作りをセットにしてお届けします。

大生

TEL.0767-58-6520 七尾市石崎町22-1
休/土・日・祝日



いちじく本来の甘みと
プチプチした種の食感が楽しめる

樹上でしっかりと完熟させてから 収穫した、能登の「いちじくジャム」

いちじくは一枚の葉に一つの実が付き、そこから栄養を吸
い、甘みが増していきます。そのため、完熟になるまで枝に
実をつけていたいちじくは、収穫直前まで栄養を吸収する
ので、格別なおいしさを持ちます。ただ、そうやって完熟す
ると皮も実も柔らかくデリケートで、日持ちもしないのが難
点でした。それならばと完成したのが、甘みと食感をギュッ
と閉じ込めた完熟いちじくのジャムです。甘味料は控えめ
で、種のプチプチした食感も楽しむことができます。

お菓子処 めんでん

TEL.0767-28-3326 羽咋郡宝達志水町今浜7-3
営/8:00~19:00 休/無休



濃厚な旨味がポイント
肉厚でふくらんだ能登かき

自然豊かな川からの栄養も流れ込む 汽水域で育った「能登かき」むき身

「天然の生け簀」と呼ばれるほど魚影の濃い七尾湾。中
でも西湾と呼ばれるエリアは、潮の干満差による潮の流れ
があり、おいしいカキを養殖するために必要な条件がす
べてそろった場所。ここで育てられる能登かきは、下垂式
で大きいたあと、水面近くに吊るした籠に移すことで貝柱
が鍛えられ、旨味と甘みが強いのも特徴。この地で古くに
創業し、能登の海とカキを知り尽くした生産者が大切に
育てた能登かきを、ご家庭で食べやすいよう、むき身に
してお届けします。

下村水産

TEL.0767-66-0896 七尾市中島町浜田1-1
営/9:00~16:00 休/不定休

能登半島の奥、外浦も内浦も
巡ることができて
大パノラマが広がるエリア。
白米千枚田や揚げ浜式塩田など
記憶に残る景色がいっぱい！

奥能登



道の駅 桜峠

ドライブで奥能登に向かう際、ちょっと疲れたというときにリフレッシュできる道の駅。のと里山空港ICから珠洲道路を珠洲方面に車で15分ほど走ると右側に「道の駅桜峠」があります。駐車場も広く、綺麗なトイレもある休憩にぴったりの道の駅です。日本庭園も併設されています。

TEL.0768-76-1518 鳳珠郡能登町当目2-24-24

MICHI-NO-EKI SPOT!!



ノンカフェインで子供でも安心
料理やお菓子など楽しみ方は無限

217種の残留農薬検査をクリアした安全な松葉のみを使用した松葉パウダー

日本海に大きく突き出した能登半島の厳しい自然の中で育まれてきたからこそ、多様な生き物を育む能登の里山・里海。そんな日本の原風景が広がる奥能登には、広大な松林があります。『MATSU』では、集落から遠く離れた場所で、のびのびと育った松葉の中から、厳選された松葉のみを、商品に加工しています。古くから縁起の良いものとされ、戦国時代には非常食として、城内に植えられていたともいわれる松の味わいを、ぜひ楽しんでみてください。

MATSU

鳳珠郡能登町宇出津ラ字155
営/8:00~18:00 休/土・日・祝日



木成り完熟の実を手摘みした
奥能登の自然の恵みです

ごろごろ果実の 能登ブルーベリーソース(砂糖不使用)

ソースに使うブルーベリーは、生で出荷するには大きさや形が適さない、いわゆる規格外のもの。ただ、農薬を使わず育てているから、摘み取ったものをその場でパクリと食べられるほどの安心・安全。そのおいしさと安心を、季節を問わず味わってほしいと生まれたのが、砂糖を使わず、できるだけ粒を潰さずに作った、渾身のブルーベリーソースです。生のブルーベリーを食べているような自然の甘みと酸味。ヨーグルトに入れたり、料理のアクセントにもぴったりです。

ひらみゆき農園

TEL.090-8260-0403 鳳珠郡能登町笹川12-1
営/9:00~16:00 休/土・日・祝日



お餅も能登産のもち米
能登産にこだわった人気商品

弾力のあるもちもち餡も、能登産にこだわった奥能登育ちの大福もち

世界農業遺産に指定されている奥能登は、四季折々の自然とそれらがもたらす恵みの豊富な土地です。そんな「奥能登のおいしい」が、ぎゅっと詰まった和菓子です。シンプルに餅と餡の風味を感じられるこし餡の「白」、紅花でほんのり赤く色つけた白餡の「赤」、皮にも餡にもかぼちゃを使った「かぼちゃ」、赤えんどうがゴロゴロ入った「まめ」と自生のよもぎを手摘みした「よもぎ」は粒餡、生地にごまを練り込んだ「ごま」と抹茶を練り込んだ「抹茶」も豊かな風味が自慢です。

むらのもちや

TEL.0768-76-1200 鳳珠郡能登町字柳田仁部72-2
営/9:00~17:00 休/土曜、日曜



大人のための贅沢なケーキ
豊かな風味を存分に楽しめます

能登ワイン(サンジョベーゼ・メルロー)を使った、味わい深い能登ワインケーキ

国内の様々なコンテストで、数々の賞を受賞している能登ワイン。奥能登・穴水町の豊かな自然の中で育った、ワイン専用のぶどうだけが原料に仕込まれるのが特徴です。そんな環境で造られるワインを使用した、やさしい甘さのスイーツは、果実の香りと味わいがぎゅっと詰まっています。自然と人とがゆるやかな関係を築いてきた里山に思いを馳せながら、穏やかな能登の恵みをたっぷり味わってください。

能登ワイン

TEL.0768-58-1577 鳳珠郡穴水町旭ヶ丘5-1
営/9:00~17:00(12~2月は~16:30) 休/12月31日~1月2日



定番の洋食はもちろん
中華料理の隠し味として楽しめます

原材料はすべて能登産を使用 無添加にもこだわった唐川菜粒マスタード

カラシ菜の一種である唐川菜は、穴水町下唐川地区に昔から自生している稀少な能登野菜。一般的なカラシ菜にはない強い辛味と独自のうま味、香りが特徴で、地域活性化を目指して、唐川菜を普及しようと開発されたのがこちらの粒マスタード。種から作るマスタードもまた、唐川菜の特徴が活かされた辛味と旨味を楽しめます。定番の洋食はもちろん、粒がしっかりとしているのでプチプチとした食感があり、辛味のアクセントと相まって、料理を引き立てます。

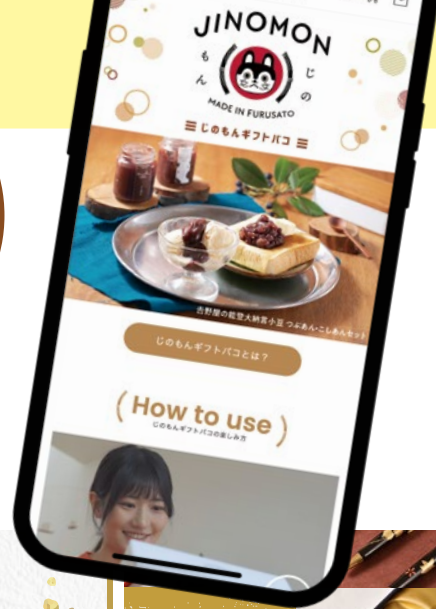
磐持ちの里 唐川菜の会

TEL.090-2123-9134(代表 片岡秋一)/090-4326-8128(事務局 堂田眞子)
鳳珠郡穴水町下唐川ホ-133

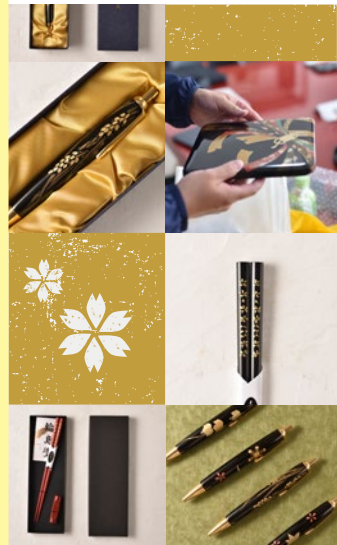
「じのもんギフトバコ」
[公式] サイトはこちら



アンケートに
LINEで答えて
温泉宿泊(1組2名様)
プレゼントを
GETしよう!



がんばろう能登「輪島塗プレミアムギフトバコ」発売記念 みちのえきFavo 読者プレゼント企画



WAJIMANURI WAJIMANURI WAJIMANURI

輪島塗

プレミアムギフトバコ

能登の輪島塗を
次世代へとつなげる



※イメージとなります



柴山湯と白山が織りなすドラマティックな風景が目の前に広がる宿泊施設。お部屋は全室レイクビューとなっているため解放感抜群です。良質な泉質に恵まれた柴山温泉を楽しめる大浴場では、湖面にゆらめく光のように、ゆったりとした時間を過ごすことができます。季節の素材を生かした和の会席料理にJAが運営している宿だからこそこだわりのお米、小松市産特別栽培米「蜜米コシヒカリ」と「加賀市産コシヒカリ」を2か月交替で使用しているのもポイント。季節ごとに織りなされる情緒を感じながら、おもてなしの心に触れられる「癒しの空間」です。

ホテル翠湖

TEL.0761-74-5588

加賀市柴山町50 <https://www.hotel-suiko.jp>

1組
2名様

ホテル翠湖

1泊2食付き ペア宿泊券
50,000円相当

平日限定 有効期限:R7年3月31日まで(除外日 12/28~1/5)

小さな湖畔の宿の
真心こめたおもてなし



みちのえきFavo 読者プレゼント応募について

プレゼントを応募! まずは右下の「お友だち追加」のQRコードを読み込み、「じのもんギフトバコ」の公式LINEを友達に追加し、簡単なアンケートに答えてご応募ください。

プレゼント企画 /

締め切りは2024年12月31日(火)

抽選
プレゼント
応募方法

STEP1



じのもん公式LINEを
友だちに追加

STEP2



簡単なアンケートに
答えてプレゼントに
応募

STEP3



商品の当選通知が来
たら必要事項を入力し
て完了

プレゼントに関するお問い合わせ (株)スタインク じのもん事業部 ☎info@favo-net.jp

お友だち追加は
じのもん公式
LINEアカウントから



LINEの
お友だち登録に
飛びます

がんばろう能登

食べて能登・奥能登を応援!

ふるさと宝の山!
南加賀から奥能登までを知り尽くした
じのもん編集部厳選!
石川・能登の美味しいモノが自宅に届く

みちのえち
フード
Furo®
2024-25 WINTER
vol.8

TAKE
FREE

2024年11月1日発行 (季刊発行)
発行/株式会社ストアインク

〒921-8043 石川県金沢市西泉1-66-1

TEL.076-244-7747 発行人/中谷 毅



能登
ころ柿



奥能登
能登町ブルーベリーカレー



能登
名物おだまき



奥能登
いのめショコラ



奥能登
丸柿餅子



奥能登
能登のお刺身3種盛

じのもんオンラインショップ
[公式]サイトはこちら



POINT
1

便利なエリア検索機能

奥能登エリア

能登エリア

南加賀エリア

金沢エリア

白山エリア

色分けされたエリアをタップするだけで
「じのもん」のカテゴリーが表示されます。

POINT
2

便利なカテゴリー検索機能

農作物

海産物

精肉・肉加工品

麺類・惣菜

調味料・発酵食品

スイーツ・お菓子

パン・ジャム

飲料

豆腐・乳製品・卵

ヘルス・ビューティ

工芸品

生活雑貨

「農作物」であれば、さらに詳しく「米・餅」や
「野菜」などが表示されます。

JINOMON
MADE IN FURUSATO



発行/株式会社ストアインク
本社/〒921-8043 石川県金沢市西泉1-66-1 スプリングポイントビル3F
☎ 076-244-7747 ✉ info@jinomon.com